

令和5年度事業計画書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

事業目的である行政の政策並びに産業界からの要請のもと、廃棄物の適正処理により、生活環境の保全及び産業の健全な発展に貢献することに努め、浸出水処理施設更新に向けた詳細な検討を進めるとともに、持続可能な開発目標（SDGs）やカーボンニュートラルへの実現に向けた取組みとして、「とよた・ゼロカーボンアクション」の趣旨に対応した行動を加速させ、一層の安全安心な事業推進を図ってまいります。

1 廃棄物の最終処分事業

(1) 廃棄物の適正処理に関する情報公開及び啓発活動の推進

①情報公開の推進

処分場の維持管理記録を中心にホームページを通じて情報公開を推進し、産業廃棄物処理業の優良事業者の認定を継続します。

②啓発活動の推進

豊田スタジアムで開催される「とよた産業フェスタ」へ参加し、廃棄物の最終処分の実態と資源循環を廃棄物の展示やパネル展示にて、より効果的に啓発します。

(2) 地域環境整備への貢献

①環境美化活動の推進

浸出水処理施設で浄化処理した水の放流先である御船川の草刈りを行うとともに、処分場の周辺道路のゴミ拾いを春と秋の環境美化の日に合わせて行います。

(3) 適正な最終処分場運営管理の推進

①廃棄物品質管理の徹底

一層の品質管理の徹底を推進するため、搬入量及び搬入頻度に応じた抜取検査実施方法について、PDCAサイクルにより継続的改善を図ります。

②浸出水処理施設の長寿命化のための計画的な保全の継続

施設の老朽化に伴う将来リスクを軽減するため、費用対効果を考慮し、計画的な予防保全を継続していきます。

③安全かつ効率的で計画的な埋立の実施

埋立残余容量の管理を確実にし、廃棄物の受入量及び種類の変化に応じた安全かつ効率的な埋立を計画的に実施します。

(4) 中長期的経営活動

①総合経営管理計画の推進

厳しい経営環境の中、中長期的経営の視点に立ち、経営環境の変化に柔軟に対応した安全安心な廃棄物の適正処分に向けて、適正な廃棄物処分料金の見直しを検討します。

②浸出水処理施設更新の検討

浸出水処理施設更新の実施設設計の検討及び関係法令に係る協議、手続きを進め、早期の工事着手に向けた準備を推進します。

(5) 地域環境保全の推進

①環境モニタリングによる継続監視

水質、大気汚染、騒音、悪臭調査による環境影響評価の継続的監視を行います。

2 循環型社会推進事業

(1) 豊田市緑のリサイクルセンター受託事業

①計量受付及び販売管理の充実

発酵システムの変更に伴い、受託の範囲が計量受付及び販売管理に縮小されます。これまで蓄積してきた計量受付及び販売管理にかかるノウハウを一層活かすため、ルール及び手順の再点検を図り、一層利用しやすい施設運営に努めます。